

令和 5 年 10 月 2 日

患者のみなさま及びご家族のみなさま
医療機関のみなさま及び関係事業者のみなさま

琉球大学病院長

琉球大学病院機能画像診断センターにおける PET/CT 検査休止のお知らせ

この度は、患者のみなさまをはじめ、関係各位へご迷惑及びご心配をおかけしておりますこと、お詫びいたします。

琉球大学病院は、機能画像診断センター（以下、「FIMACC」という。）の運営を委託してきた会社（以下、「運営委託会社」という。）との契約を解除し、今後は本院が直接、FIMACC を運営いたしますことをご報告させていただきます。

これまで混乱を避けるために 10 月以降の PET/CT 検査の予約受付を控えてきました。今後、可能な限り早期に再稼働をするように最大限の努力を行いますので何卒、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

本院では、患者のみなさま及びご家族のみなさまへの影響を可能な限り少なくするため、既に県内の 2 施設に協力連携を依頼しており、最大限の検査を受け入れていただくことのご理解をいただいております。また、10 月 1 日よりこの件に関する相談窓口を設置いたしております。末尾に連絡先を記載しておりますので、ご活用していただければ幸いです。

なお、本件につきましては、以下にご説明させていただく理由によるものであり、令和 6 年度に予定されている本院の西普天間住宅地区跡地への移転とは関係ありませんことを申し添えさせていただきます。

本院がこのような対応を取らざるを得なかったのは、FIMACC のホームページにも掲載されておりますとおり、本年 6 月に予定されていたサイクロトロンサイクロトロンの定期点検が実施されていなかったことなど、運営委託会社の運営面を起因とする複数の問題により、安全管理上の懸念が生じていたためです。

サイクロトロンとは、PET/CT 検査において患者さんの体内に投薬する放射性薬剤を合成するための最重要機器の 1 つであり、定期的な点検の実施と故障等の際に即応できる体制が不可欠な機器です。

運営委託会社では、本年 4 月に、これまでサイクロトロンサイクロトロンの点検・保守を行ってきた事業者（以下、保守事業者）との間で点検・保守に関する契約を更新・締結できておらず、6 月に定期点検が実施されないことが判明するまで、本院に相談・報告もありませんでした。運営委託会社はこの状況を約 3 か月間放置していたこと及び当該機器に対する認識に問題があるとの疑念が生じ、本院としては医療従事者として患者の安全を確保する点で、

到底、許容できるものではありませんでした。

問題発覚以降、本院は安全・安心な医療環境を確保するため、保守事業者と直接交渉・契約を行って 2 回にわたる緊急点検を実施し、問題がなかったことを確認するとともに消耗品の緊急交換を行って当該機器の故障を未然に防止しました。なお、これまで投薬された薬剤に問題はありませんので、検査を受けられました患者の皆様にはご安心いただきたいと思えます。あわせてご報告させていただきます。

このような状況に対し、本院としては、運営委託会社に対して幾度となく対策等を求めましたが、それらに対する回答は、運営面での不安定な状況を解消するものではありませんでした。このままでは患者のみなさまに安全・安心な医療を安定して提供できるめどが立たなかったことから、運営委託会社との契約を解除するとともに、今後は本院が FIMACC の運営を直接担っていくことにいたしました。

安全・安心な医療環境を確保し、本院が責任をもって PET/CT 検査を実施していくために、一定の準備期間が必要になりますができる限り早期に再開したいと考えています。今後の予定が決まり次第、逐次、お知らせいたします。再開までの間、本院での PET/CT 検査を希望される患者及びご家族のみなさま、医療者及び関係事業者のみなさまには、ご心配とご迷惑をおかけしますが 1 日も早い検査再開を目指して取り組んでまいりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

患者相談窓口：098-895-1162（直通）

その他のお問い合わせ：上原キャンパス事務部企画課

電話番号：098-895-1015（直通） FAX：098-895-1098

Eメール：ikpet※acs.u-ryukyu.ac.jp（※を@に変更してください。）